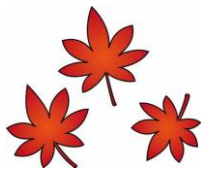


一 歩



社会福祉法人 アルカディア
令和3年11月 発行 第38号



38号テーマ ～雰囲気の良い職場とは～



日々の就労の中、何も考えずに働いているわけではない。通所しているわけではないということを、周囲の人間は知っています。

日常を送ることで、やり遂げ、達成感を得られることもあれば、失敗し、劣等感に苛まれることもあります。

自分一人で始終完結することなどなく、必ず誰かの支えや、後押しがあります。時には課題に直面することや、直面させられることもあります。

令和3年度も折り返し、今年度より新たに加わった職場の仲間は何を考え、何を感じてここまでやってきたのか。就労継続支援B型事業所に通う利用者さんは何を考え、何を感じながら日々の作業に取り組んでいるのか。さらに、今後の職場に何を求めているのか。

就労継続支援B型通所者1名、地域活動支援センターⅢ型職員1名、共同生活援助事業職員1名より意見を頂きました。



就労継続支援B型 麦の家（インタビュー）

雰囲気の良い職場について

こんにちは！就労継続支援B型事業所 麦の家です。今回、【雰囲気の良い職場について】というテーマで、麦の家で働く利用者（Aさん）にインタビューをしてみました。

Aさん：私は麦の家で働いて3年半ぐらい経ちました。様々な利用者や職員と一緒に働いてきました。昔は、職員さんが地元の先輩ということや、利用者も地元の先輩が居て、共通の話題があり、休み時間にいろいろ話が出たり、話しやすかった。でも、すぐに職員さんが辞めたり、入ったりしてとてもバタバタしていたのを覚えています。「職員さん大変そうだなあ」とは思っていたが、雰囲気は悪くなく働きやすかったと思います。作業も3社の作業を主に行っていたので、覚えやすく手際よく作業していたと思います。

職員さんの入れ替わりがあり、覚えることもたくさんあり、まだ利用者たちも一緒に作業するのは慣れない感じがありましたが、徐々に人数も増えたし一気に作業が安定したのを覚えています。今は職員さんたちが、とても柔軟性がある対応をしてくれている気がします。例えば、予定が出来てしまい急遽休みになっても、休みやすく職員さんに相談しやすい環境になっています。他にも、利用者対応をまめに行ってくれているような気がして、利用者たちのトラブルも無いと思います。そういうこともあってか、以前よりは通所しやすく、気持ちも穏やかでいられます。

ただ、車で通所しているので、麦の家の駐車場が唯一心配な点です。仕方ない理由で、敷地内駐車になりましたが、午前中で帰る方や来る順番で停めるところを気遣いしないといけない。毎日、気を使ってくれる方のおかげで私はスムーズに帰れますが、改善してほしい点です。

職員：ありがとうございます。最後にAさんが思う【雰囲気の良い職場】とは？

Aさん：私が思う、雰囲気のいい職場は「明るく挨拶ができて、当たり前作業が出来る毎日が良い職場」と思っています。今はコロナ禍などもあり、暗いことが多いですが、早く気にしない世の中になってほしいですね。マスクがいらない世の中が良いんでしょうけど、もう慣れました(笑)

私は穏便派なので、利用者たちがトラブルなく作業できている今が続けばいいなと思います。

職員：ご協力ありがとうございました！嬉しい言葉の数々でした。早く私たちとしても、駐車場をはじめ、今よりももっと通いやすい場として、改善していけるよう努めていきます。



地域活動支援センターⅢ型 耕人舎

みなさん初めまして。私は耕人舎で農作業を担当しています。

夏の時期は、耕人舎の畑では夏野菜のナス、きゅうり、オクラを育てています。みなさんがよくスーパーで見るオクラは五角形の形をしたオクラだと思います。耕人舎の畑では丸オクラという品種で筋がない為10cm程の大きさになっても美味しく食べることが出来ます。そして何と!?オクラという植物の苗は、私の身長よりも大きくなるそうです！ちなみに私の身長は167cm。この記事を読んでいる方の中には「そんなの知ってるよ～」っと思っている方もいるかもしれませんが、今まで農作業をやったことがない自分にとっては衝撃的な事実だったんです！

そんな農作業初心者の私に色々教えてくれる先輩ですが「オクラの茎の産毛は痒くなるから素手で触らないほうがいいですよ～」っと言ってくるわりに、腕丸出し&素手で収穫をしている先輩……。くるわりに、腕丸出し&素手で収穫をしている先輩……。

「ああ～痒い！」と言いながら戻ってくるので「だから何で素手でやるんですかっ!!」とツッコミをいれるのがお馴染みのパターンです。



そんなこんなしながらも農作業を終え耕人舎に戻ると……。
「おかえりなさい。今日も暑くて大変だったでしょう。」
と笑顔で迎えてくれる利用者の方のみなさんと同僚のお二人……。マジで癒し!!



正直、草が生い茂る時期の除草作業はものすごく暑いし大変です……。

人生初めて使った草刈り機で次の日筋肉痛。除草作業で手に豆が何個もできたこともあります。

でもっ！

作った野菜を買ってくれたお客様に「美味しかった」と言ってもらえると嬉しいし、色々な新しい発見がありワクワクします。

耕人舎に入職をしてまもない私ですが、面白い先輩や優しい同僚、利用者さんに囲まれて、毎日楽しく仕事をさせてもらっています。

これからも辛いことや大変なことがあると思いますが、持ち前の明るさで頑張っていこうと思います！

みなさんに少しでも私の職場の雰囲気が伝われば嬉しいです。



初めまして。私は今年度から、
アルカディアグループホーム事業所に勤務しています。

私は、お互いの状況をよく把握・理解し支えあえる職場が良い職場だと考えています。現在、私の勤務する職場は、みんな仲が良くとてもやさしい職場です。コミュニケーションがきちんと取れていて、仕事はもちろん、プライベートの相談まで真剣に乗ってくれます。私が何か質問をすると、同じくらい質問を返してくださり、お互いを知れるきっかけをたくさん作ってくれます。入職してすぐは、緊張で業務的な質問ばかりになっていました。しかしその際に、余談を交えて話してくださり、質問を返してもらえたことで、緊張が徐々にほぐれて楽しく会話できるようになっていきました。また、体調もよく見てくれています。疲れていそうだなと感じれば、何か元気になるものをくださり、声をかけてくれます。しかし、やさしい職場ゆえ、ジレンマを感じることもあります。それは、欠点を指摘しないことです。できたことはすごく褒めてもらえますが、できないこと・苦手なことは、やさしくサポートをしてくれます。とても成長しやすい環境ではあります。しかし、自分自身のできなさを感じた時には、他のスタッフに迷惑をかけてしまっているのではないかと申し訳ない気持ちや悔しさもあります。そう思っても何も行動に反映できていないのが現状です。今後より良い職場を構築していくためには、良い面・悪い面共に言い合える信頼関係を築く必要があると思います。そのため、今後も日頃からの密なコミュニケーションを継続していきたいと感じています。すぐにそのような信頼関係を築くことは難しいと思います。そのため、月に1回でも意見交換の場を設けるなど、話しやすい環境・雰囲気づくりができるよう取り組んでいきたいと考えています。すぐに現状を変化させることは難しいですが、自分自身の感じたことを大切にスタッフと相談しながら1つずつ計画していきたいです。そうすることでいま自分が働きやすいと感じる環境が、よりよいものに変化していくと思います。

今回良い職場について考えてみて、正直とても難しかったです。しかし、良い職場であることが仕事のパフォーマンスの向上に繋がると 생각합니다。現在もとても良い環境ですが、現状に満足することなく、常により良いものを目指し、他部署のお手本となるような職場を作っていきます！

編集後記



今回は「雰囲気の良い職場について」触れてみました。安心や楽しさを優先する職場の雰囲気が《良い》のか。それとも業務の円滑性や、遂行率を優先と考える職場の雰囲気が《良い》のか。調和と発展とのバランスの難しさに向き合う貴重な機会となりました。

最優先で考えなければならないのは主役である利用者様方の《居心地や通いやすさ》です。しかし、その《居心地や通いやすさ》を具現化していくには、職員間(支援者間)の関係性の良さが、先ず必要な条件となるのではないかと感じました。

インタビューにご協力頂きました利用者様、ありがとうございました。

編集委員会